

苫小牧市教育委員会会議録

会議区分	苫小牧市教育委員会 第 10 回 定例委員会
日時	平成 18 年 8 月 25 日 自 15 時 02 分 至 15 時 30 分
場所	苫小牧市役所庁舎 9 階 第 1 委員会室
出席委員	委員長 吉本俊憲 委員 鈴木正樹 委員 佐藤郁子 委員 佐藤守 委員 山田眞久
欠席委員	
会議録署名委員	山田委員
会議録作成職員	総務課総務係主事 上川裕樹
事務局職員	学校教育部長 小玉孝幸 スポーツ生涯学習部長 今田和史 総務課長 照井進 総務課副主幹 池淵雅宏 総務課総務係主事 上川裕樹
会議案件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1	委員会開会の宣言（吉本委員長） ……15時02分
2	会議録署名委員の指名（山田教育長）
3	報 告（山田教育長）
	・ 今年の夏季休業も終わり、21日に二学期が始まった。ぐずついた気候であったが、8月上旬は夏らしい暑さとなり、港まつりは三日間とも晴天に恵まれるなど、子ども達は楽しい思い出を残したのではないかと思っているところである。
	・ 今年、埼玉県ふじみの市の市営プールで、吸水口のふたが外れ、小学生が吸い込まれて亡くなるという大きな事故が起き、設置者である市はもとより指定管理者の責任が大きく問われた。本市の学校と市のプールも直ちに点検を行い、安全が確認されたところである。水泳指導は三学期まで続くので、管理体制と先生など指導者の目配りに十分注意するよう呼びかけたところである。
	・ 夏休み期間中、子ども達に関わる事業として、洋上研修で訪れた「入間市の中学生」と市内4校の中学生が交流し、ボランティア体験事業に小学生から高校生まで参加し、リーダー養成事業のアルテンキャンプには130名の小中学生が参加、新たな試みとして5年生が親子で参加した道新・苦信・トヨタが主催した札幌の音楽教室は大変好評で、科学センターで行われた科学の祭典にも三千人が集まったと聞いている。
	さらに、海外派遣事業で秦皇島市を訪問した小学生、地域事業で韓国を訪問した植苗の中学生、長野県で開かれた中学生の全日本リトルシニア野球大会、国技館でのわんぱく相撲全国大会、高知県での全日本小学校ソフトテニスの出場、甲子園で延長再試合という歴史に残る決勝戦を戦った駒大苫小牧高校の感動、そして、工業高校定時制も定時制野球全国大会に出場し緒戦で敗れましたが頑張りました。

(1) 外国語指導助手の採用について

本市3人目の外国語指導助手をJETプログラムで採用すべく要請していたが、8月2日に着任した。名前はヘンリー・オリバー・モリス、年齢は21歳、ニュージーランドのクライストチャーチ生まれで、1月にウエリントン市のビクトリア大学日本語科を卒業している。二学期から光洋中学校を振り出しに各学校を回るのでもよろしくお願ひしたい。

(2) 本市における特別支援教育のあり方について

昨年から市特殊教育振興委員会に諮問していましたが、作業部会の審議を重ねて、8月4日に最終答申をいただいた。これを受けて市教委としては「本市の基本指針」を作成して公表する予定である。理念や学校の運営体制、教員の研修などのソフト面の対応は先行してできるが、施設面や人材配置など財政上の裏づけがなければ不可能なので、答申の趣旨を生かすべく、一番の課題である19年度予算への計上を目指して努力して参りたいと考えているので、委員さんのご理解とご支援をお願いしたい。後日、市教委の指針を説明する機会を持ちたいと考えている。

(3) 校長採用論文試験について

9月9日(土曜)に実施されるが、本年も市内の多くの教頭が受験する。本市で教頭歴3年を超える資格要件者は3名を除き34名という人数だが、その中の24名が出願している。本市の場合、教頭経験の平均年数は7年となっており、受験者の最年長は56歳、最年少は47歳となっている。しかし、19年3月での管内の退職者数は12名で、登録残も数名いることから、新採用者は管内でも一桁が予想される大変な狭き門で、昨年は本市から1人も採用されないという結果であったことから、本年においても厳しい見通しである。

・ この他、二学期は夏から冬までの長丁場となるが、さわやかな秋が中心となり、教師に

<p> とっては研修の秋と言われている。今日的課題として、教師力が問われているが基本は授業力である。昔から教育界には「教師は授業で勝負する」という言い方があり、こうした自負は今も昔も変わらない。このことが教師への信頼感を高める条件だとも言える。誰もが力を高めあう授業発表に教師自身が進んで取り組み、切磋琢磨するよう校長先生には強く指導力を発揮していただくよう話したところである。 </p>
<p> ・ 本日は、先程明野中学校で授業を見ていただきましたが、感想やご意見などを後で交流していただければ幸いである。また、授業だけではなく、研究所主管の教員研修などにも参加していただくことも、現状を把握していただくには有効であると思っている。この後、苦教研の大会、周年記念行事や公開研なども続きますので、都合がつけば取り入れたいと考えている。 </p>
<p>4 議 案 審 議</p>
<p>議案第1号 教育費補正予算について</p>
<p>(小玉学校教育部長及び今田スポーツ生涯学習部長より 補正予算案 提案説明)</p>
<p>○教育費全体：23,750 千円の補正</p>
<p> ・ 財源内訳：小学校施設耐震化優先度調査業務委託料として6,720千円の小学校費の増、中学校施設耐震化優先度調査委託料として3,080千円の中学校費の増、「第1回全国高等学校選抜アイスホッケー大会」開催に伴い地域活性センター助成金から10,000千円補助されることによる雑入及び保健体育総務費の増、駒大苫小牧への第88回全国高等学校野球選手権大会の出場特別助成金及び上位進出特別助成金の3,300千円の保健体育総務費の増、ハイランドスポーツセンター屋外スケートセンター床補修工事として650千円のスポーツセンター費の増額補正 </p>

(吉本委員長) 両部長さん大変ありがとうございました。今、ご説明があったとおりでございます。関連してのご質問をお受けしたいと思いますが。
(鈴木委員) ハイランドの屋外施設の床といいますとどのあたりの床でしょうか。
(今田部長) コンクリート面でパイピングしてある部分の亀裂の補修を行いたいという事で聞いております。
(鈴木委員) わかりました。
— 原案通り承認 —
議案第2号 苫小牧市立幼稚園園則の一部改正について
(小玉 学校教育部長より 提案説明)
(1) 改正箇所：園則別表中の保育料減免限度額
(2) 改正理由：国の幼稚園就園奨励補助金交付要綱改正に伴うもの
(3) 減免対象：現在のところ、改正に該当する小学1年生の兄又は姉を有する園児26,000円の世帯に関しては1世帯、園児2人通園の世帯1人38,000円に関して1世帯が減免対象となっている。
(4) 平成18年度保育料から適用
— 原案通り承認 —
議案第3号 ときわスケートセンターの指定管理者制度の導入に伴う教育委員会規則等の改正について
(今田 スポーツ生涯学習部長より 提案説明)
・ 苫小牧市教育委員会事務局の組織等に関する規則
(1) 改正理由：9月1日よりときわスケートセンターへの指定管理者制度の導入に伴い、当該施設の管理を指定管理者に行わせる場合の業務の範囲、管理の基準を定

める等のため。
(2) 改正箇所：ときわスケートセンターをスポーツ生涯学習部所属の教育機関から除外し、連絡調整事務をスポーツ課体育係に分掌させる。また、文化会館の所管について、生涯学習課内の事務分掌見直しにより、社会教育係に分掌させる。
(3) 平成18年9月1日から適用
・ 苫小牧市教育委員会公印規則
(1) 改正理由：苫小牧市教育委員会事務局の組織等に関する規則の改正と同様。
(2) 改正箇所：苫小牧市ときわスケートセンター館長之印を廃止する。
(3) 平成18年9月1日から適用
— 原案通り承認 —
議案第4号 苫小牧市学校給食共同調理場運営審議会の委嘱について
議案第5号 苫小牧市社会教育委員の委嘱について
(いずれも人事案件のため、秘密会とする旨議決する。)
5 委員会閉会の宣言(吉本委員長) …15時30分
以上のおり会議の概要を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。